


# 国際交流員通信

2026

11月号

## 自己紹介

名前　:グエン・タイン・ダット
　　ダットと呼んでください
出身　:ベトナムの北部・ニンビン省
所属先: 佐伯市役所みんなつながる課

## ベトナム語

「困った！」はベトナム語で次のように言います。

ÔI THÔI CHẾT

オイ　テョイ　チェット



## 国際交流員の活動

10月13日に、上浦のにいなめファームで地域の方々と一緒にサツマイモ掘りをしました。子どもの頃、よく母と一緒にサツマイモを掘っていた私は、今回参加することができ、とても懐かしく感じました。

とても暑かったですが、波の音と地域の方々の笑い声が溶け合い、暑さも吹き飛ばしてくれました。収穫量は去年より多いようで、皆さんの嬉しそうな笑顔を見ることができました。地域の方々と一緒に、楽しい時間を過ごすことができました。





紐の結び方講習



火起こし活動



竹の準備の様子



竹を使った炊飯



しし肉切り体験

10月18日に、エコパーク事業の「サバイバルデイキャンプ」にスタッフとして参加しました。今回は、子どもと保護者を合わせて20名が参加しました。キャンプでは、まず参加者がエコパークについての説明を聞いた後、サバイバル体験を行いました。各家族に分かれて、火起こしや竹を使った炊飯、竹箸作りなどに挑戦しました。また、子どもたちは普段なかなか体験することのできない、イノシシ肉を切る体験にも挑戦しました。

今回のイベントを通して、親子で自然の中に身を置き、さまざまな体験を一緒に楽しむことができたと思います。私にとっては、今回が初めてのサバイバルデイキャンプへの参加でした。スタッフとして活動をサポートしながら、市民の皆さんと楽しく交流することができ、とても貴重な経験になりました。



## ご存知でしょうか？ベトナムでは、今年から11月24日が「ベトナム文化の日」と定められました。

日本では、1948年から毎年11月3日が「文化の日」と定められています。ベトナムでは、今年初めて毎年11月24日を「ベトナム文化の日」と定めました。11月24日は、ベトナムの文化の歴史において特別な意味を持つ日という理由からです。1946年11月24日、ハノイ市立劇場で第1回全国文化会議が開幕しました。会議には、ホー・チ・ミン主席、国会常務委員会のブイ・バン・ドアン主席をはじめ、全国から200人を超える文化人・知識人が出席しました。この会議は、文化を重視するベトナムの姿勢を示す重要な節目となり、文化人、知識人、芸術家の役割を重視するきっかけとなりました。

また、ベトナムでは「文化が残れば、民族も残る」という考えのもと、毎年、国家予算の総額の少なくとも2%を文化分野に配分する方針が示されています。

今年は初めての「ベトナム文化の日」として、全国各地で伝統文化を紹介するさまざまな活動が行われます。伝統文化の継承・発展を図るとともに、より多くの人が文化活動に参加し、ベトナムの豊かな文化を次の世代へ受け継いでいくことが期待されています。

**ベトナムでは、旧正月（テト）の時期に「幸運を呼ぶ」として家に飾る植物はどれでしょうか？**

| バラ | 桜 | 桃の花 |
|---|---|---|
| A | B | C |

## トゥンウイ・ニンビン省の新たな観光地

トゥンウイ（THUNG UI）は、ユニークな名前を持つ地名で、ベトナムの北部にあるニンビン省に位置しています。ここは世界文化・自然複合遺産であるチャンアン景勝地群の一部に属しています。

石灰岩の山々に囲まれた谷に、自然の湖が広がるこの地域は、手つかずの自然が残る静かで美しい景観を持つ場所として知られています。

かつて、トゥンウイはあまり知られていない場所でした。しかし近年、キンティエン祭壇、キンディア祭壇、キンニャン祭壇などの文化・信仰施設や関連する付帯施設が整備されたことにより、ここは古都ホアルーの精神文化空間における新たな見どころとして、徐々に注目を集めるようになっています。ニンビン省へ旅行する機会があれば、ぜひ行ってみてくださいね。







クイズの回答：C